



ロータリー:  
変化をもたらす

# 国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2017~2018年  
週報第26号  
(通算2058号)

例会:平成30年1月17日

## 四つのテスト

言行は、これに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



会長エレクト  
久保田 和典

会長挨拶 辻村 栄藏

今日は何の記念日  
平成30年1月17日(水)



### (1) 阪神・淡路大震災の日

1995(平成7)年1月17日午前5時46分、淡路島北端を震源とする兵庫県南部地震が発生しました。マグニチュード7.3で神戸市・芦屋市・西宮市と淡路島で初めて震度7の激震を記録しました。大都市神戸を中心に阪神間の人口密集地を直撃し、高速道路・港湾等の交通機関や電気・水道・ガスのライフラインが壊滅状態となり、自宅を失って避難した人は最大で23万人に達しました。死者は、震災が原因で亡くなった人を含めると6000人を超えました。負傷者は約4万2000人、倒壊家屋は約40万棟、被害総額は10兆円にのぼったといわれる。



### (2) おむすびの日

1月17日は、阪神・淡路大震災の日。豊かな、飽食の暮らしが根本から問い直されました。食べ物もなく、不安のどん底にいた被災者は、ボランティアによる炊き出し(おむすび)に助けられました。いつまでも食料とりわけ米の重要性、ボランティアの善意を忘れないために、ごはんを食べよう国民運動推進協議会では1月17日を「おむすびの日」と定めました。



1月17日は  
「おむすびの日」

### (3) 湾岸戦争開戦記念日

1991(平成3)年、アメリカ軍を主力とする多国籍軍が、イラクとクウェートのイラク軍拠点に攻撃を開始し、湾岸戦争が勃発しました。この日に設定されていた撤退期限が過ぎてもイラク軍がクウェートから撤退しなかったため、攻撃に踏み切りました。



1月10日

- 今日の誕生花は胡蝶蘭(こちょうらん)
- 花言葉は  
「幸せが飛んでくる」  
「変わらぬ愛」



## 【幹事報告】

- 2月7日(水) 例会休会 お間違えなく
- 2月11日(日) IM、全員登録です  
長崎北東RC会長杯 長崎県高等学校  
三地区対抗戦



幹事  
浜本 義文

今後の  
予定

- 1月24日(水) 職業活動表彰 ビーブル長崎
- 1月31日(水) 卓話・鶴洲流 長崎吟詠会  
準師範 大瀬 西洲様  
師範代 寺井 扇洲様
- 2月7日(水) 休会

## ニコニコBOX

辻村: 福山様、黒田様 ごゆっくりおすごください。

浜本: (株)西九州エレベーターサービス 代表取締役 福山 博司様、(有)黒田商店 代表取締役 黒田 勝二郎様、ようこそ長崎北東R.C.へ。ご来訪ありがとうございます。高木 潤様、本日の卓話 宜しくお願ひ致します。

岩永(信): ① 黒田さん、福山さん、今後共よろしくお願ひします。ウチは楽しいクラブですよ! ② 長崎新聞 新春トップインタビュー登場のあなぶきの山口さん、リコーの高木さん、おめでとうございました。クラブの誇りです。

高木(潤): つたないスピーチですが、皆様、聞いて下さい。よろしくお願ひ致します。黒田様、福山様、本日はよろしくお願ひ致します。

浜中: 誕生祝 ありがとうございます。20日で70才になります。

前田: 福山様、黒田様 ようこそいらっしゃいませ。大歓迎です。黒田さんは2年前と一緒にバンコクに行っていて以来ですね。楽しみにしていました。

丸木: 黒田商店代表取締役 黒田 勝二郎様、西九州エレベーターサービス 福山 博司様のご来訪を歓迎致します。ごゆっくりどうぞ。

山口(孝): 先週は高松出張のため、新年例会 欠席失礼しました。皆様本年もよろしくお願ひします。

山口(裕): ① 黒田 勝二郎様 その節はお世話になりました。福山博司様 お世話になります。② 高木 潤会友のイニシエーションスピーチ 楽しみです。

小計: 9名/¥17,000

累計: 314名/¥691,000

## 委員会報告

山口(孝)地区ITイメージ向上委員長

マイロータリー登録について…お陰様で北東RCは100%を達成しました。

## 本日のご来訪者

(株)西九州エレベーターサービス 代表取締役 福山 博司様  
(有)黒田商店 代表取締役 黒田 勝二郎様

1月

にお祝いを迎えられる方

誕生日をお迎えになられた会友



1月10日 中村会友



1月14日 田中(徳)会友



1月20日 浜中会友



1月23日 田嶋会友

入会10年目



浜本会友

卓話

イニシエーションスピーチ  
Initiation Speech

私たちの  
CSR活動  
2017

RICOH  
imagine change.



高木 潤会友



LiveOffice [ViCreA]

[ViCreA]は、リコージャパンのワークスタイル変革へのチャレンジをお客様に体験していただく空間、[LiveOffice]です。社内実践事例のご紹介を通して、お客様の価値創造への貢献をサポートします。



●：全国に49拠点あるLiveOffice。実際にオフィスをご覧ください。

CIS

[CIS]は、リコーグループのノウハウをもとにお客様の経営課題とともに解決するサービスです。[社内実践事例]をもとに、ほかのお客様での導入事例などのノウハウを加え、課題の解決につながる「新たな価値」を提供しています。CS: Customer Innovation Support service

**リコーはお客様満足度No.1**

JD Power  
「フルラインアッププリンター 顧客満足度No.1」  
「フルラインアップライダースキャナー 顧客満足度No.1」  
「複写機 ショールーム 顧客満足度No.1」

JD Power 2018  
「フルラインアッププリンター 顧客満足度No.1」  
「フルラインアップライダースキャナー 顧客満足度No.1」  
「複写機 ショールーム 顧客満足度No.1」

リコージャパンは、世の中の役に立つ新しい価値を生み出し、提供しつづけることで人々の生活の質の向上と持続可能な社会づくりに積極的に貢献してまいります。

【社会に対する基本的な責任】を果たす領域と、グローバルな社会課題に対して「熱意と責任」をもった社会貢献活動【事業活動を通じた社会的課題解決への貢献 (CSV: Creating Shared Value)】の3つの領域を明示し、それぞれの領域を深化させていくことで、持続可能な社会と企業の成長を目指しています。そして持続可能な経済・社会・地球環境の3つのバランスが保たれた社会を目指すべきと定義しました。また、事業を通じて取り組む5つのマテリアリティ(重要社会課題)を設定しています。

CSRのフレームワーク



リコーグループのマテリアリティ



地方創生

**負けんばい熊本!!** 災害復旧

デジタル×アナログの力で地域の活性化に挑む

リコーグループの強みを結集し熊本復興の力に

地方では過疎化や経済縮小が深刻化を遂げています。リコージャパンでは、全国各地で地方創生に取り組んでおり、福井県坂井市での活動は他の自治体からも注目を集めています。

2016年4月、熊本県を襲った大地震。この未曾有の事態に対し、リコージャパンはお客様に寄り添い、さまざまな支援を通じて早期の復旧に努めました。

誠実な  
企業活動

多様なステークホルダーの期待に応える使命感と、社会的良識にかなう高い倫理観をもとに築いた企業風土を醸成し、社会から愛され、信頼され続ける企業を目指しています。

コンプライアンスの徹底

法を守るだけでなく、倫理観・道徳観に根ざした行動のために、毎月CSR-Weekセルフチェックを全社員が実施し、周知徹底を図っています。

CSR-Week  
セルフチェック実施率

91%

お客様満足の取り組み

日々の活動(満足度調査)をいただいたお客様の声・評価をもとに、お客様対応の品質改善や、プロセス・仕組みの見直し、製品改善につなげています。

情報セキュリティ

社員約2万名の情報セキュリティ教育に力を入れています。年1回の「情報セキュリティトレーニング」に加え、「情報セキュリティハンドブック」で学習しています。

働き方改革

生産性を上げるため、会議のやり方や、移動時間の削減、ITによる有効時間の活用など工夫をすることで、お客様に対する提案もなっています。

ワークライフ・マネジメント

一人ひとりがやりがいを感じながら、ライフステージに応じた多様な生き方を、選択・実現できる環境を目指しています。ファミリーデーもそのひとつです。

リコーグループの普遍的な理念「リコーウェイ」をベースにしてすべての人を尊重し、自分、家族、顧客、関係者、社会のすべてを豊かにすることを旨として活動しています。

人間尊重

ダイバーシティ推進

さまざまな個人が最大限に力を発揮するために、女性活躍推進、障がい者雇用にも積極的に取り組んでいます。

女性管理職比率 4.09%  
上級女性比率 2.20%

環境との  
調和

環境保全は我々地球市民に課せられた使命と認識し、環境保全と経営を両輪であると捉えています。

省エネ・温暖化防止  
地球環境の温暖化防止のために、電力削減はもとより、ガソリンの使用量削減にも積極的に取り組んでいます。

COOL CHOICE  
COOL CHOICEマークで節電の目安を

生物多様性保全活動  
地球環境の生態系の回復力を高めるため、全国の森林保全活動や、河川、海岸のゴミ拾いを実施、お客様にも視を広げています。

生物多様性 保全活動の年間実施件数 150件

復興支援を継続  
東日本大震災から6年が経ちましたが、現地のボランティアや販売会など継続して支援を実施しています。

全国で展開している活動  
子どもたちが科学の面白さを学ぶ「リコーサイエンスキャラバン」を全国で展開。「リコー社会貢献クラブ・FreeWill」は会員数約1000名が寄付になるなど、さまざまな活動を行っています。

リコージャパンは持続可能な社会づくりに積極的に貢献していきます。

社会との調和  
地域のニーズに合わせて各地で活動  
地域密着でビジネスを展開するリコージャパンでは、全国各地のさまざまな社会貢献活動に社員が積極的に参加しています。

社員参加数 13,839名  
社員参加率 79.4%

司 会/榎屋 健  
写真撮影/中村 哲也

創 立/昭和49年4月30日  
承 認/昭和49年5月22日  
例会日/毎週水曜日 12:30~13:30  
例会場/長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局/長崎市目覚町8-11-301  
TEL.843-6635/FAX.845-9411  
URL http://nerotary.org/

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	出席率
12月20日	38	27	9	0		75	
1月17日	37	26	9		2		74.3

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
本年度	79.9	84.9	80.3	78.6	82.5	73.8						
前年度	81.7	85.4	86.1	79.6	75.3	85.7	78.5	83.2	81.3	86.4	77.9	

さらに詳しい情報は[CSR報告書2017]に掲載しています。(http://www.ricoh.co.jp/sales/about/csr/report1)